



第28・29回

「わたしの企画」応援します!

記録集

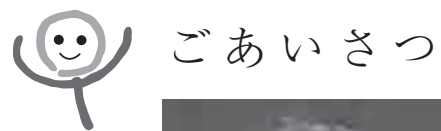
&

第30回

企画募集要項



第30回企画募集要項は裏表紙をご覧ください。



ごあいさつ



株式会社カスミ 代表取締役社長

山本 慎一郎

1993年の第1回から第29回に至るまで「わたしの企画」応援します!をご支援いただき誠にありがとうございます。
毎回カスミつくばセンターにて多くの企画を実施し、多くの市民の皆さまにご来場いただくことができました。
しかし100年に一度のパンデミック、新型コロナウイルス禍により2020年の第28回、昨年第29回につきましては、企画の採択こそはできたものの、一部のイベントの実施しか行うことができず、少し寂しい思いをしました。

28回では23件の応募企画の中から3件が採択されました。その中で「筑波大生と似顔絵を描こう」はカスミ筑波大学店でイベント実施ができましたが、他の2件の企画は実施予定日が未定となってしまいました。29回には19件の応募企画の中から1件が採択されましたが、これも聴衆の前でのライブ演奏ではなく、1時間のラジオ番組に仕立てて茨城放送での放送となりました。しかし、コロナ禍の中で知恵を絞ってなんとか活動を継続することができたのは、本当に良かったと思います。

この活動につきまして私共は一貫して2つのことを心がけてまいりました。第1に「主役は市民の皆さんである」ということです。私共は夢の実現に向けお手伝いさせていただくというのが基本的な立場です。第2に「型にはめない」ということです。多様性の高い社会の中のお一人おひとりの皆さまの個性を発揮していただきたいということです。

幸いこれまで個性的でユニークな企画を数多く企画していただき、多くの参加者の皆さまに楽しんでいただくことができたことと自負しております。今年は記念すべき30回目の開催になります。是非とも多くの皆さまからのご応募をいただき、コロナ後の新しい社会でもこの活動を意義あるものとして続けてまいりたいと思います。



審査員のご紹介



石塚 敏之(いしづかとしゆき)
筑波銀行グループ
筑波総研株式会社 顧問

公務員として38年間、筑波研究学園都市、つくば市のまちづくりに携わってきました。退職後、改めて現場の臨場感に魅せられて、今は、コンサルティングの立場から県内はもとより、全国の自治体のまちづくりを応援しています。



鈴木 もえみ(すずきもえみ)
フリーアナウンサー：元フジテレビ
「ひらけ!ポンキッキ!」の8代目のお姉さん

「ひらけ!ポンキッキ!」の8代目のお姉さんとして活躍の他、声優・ナレーションなども多数担当。司会者・教育関係講演者としても各地に招かれ、朗読音楽活動や医療支援活動も積極的に行っており「つくば市文化振興功労者表彰」受賞。(株)ニッポン放送・地方民間放送共同制作協議会主催「最優秀グランプリパーソナリティ賞」受賞。つくば市社会教育委員・文化芸術振興審議委員も歴任している。



西野 由希子(にしゆきこ)
茨城大学人文社会科学部教授

専門は文学、まちづくり。伝統文化とその継承、文化によるまちづくりに関心があり、大学と地域との連携による地域活性化の諸活動に取り組んでいます。内閣府のシティマネージャー、自治体の委員などを務めるほか、「西塩子の回り舞台」、校歌を歌う「ウダーベ音楽祭」などで実行委員やメンバーとしても動いています。

* * * * * CONTENTS * * * * *

みなさんの夢をかなえたい「わたしの企画」応援します!とは.....	3
第28回・第29回「わたしの企画」応援します!	
■企画募集・審査会.....	4
■採択企画発表会.....	5
■実施3企画	
筑波大生と似顔絵を描こう (未実施企画:常磐線。海にそって343km大ジオラマ)....	6 ~ 7
特別賞 一護一笑 ~ちぎり絵の里から~ (未実施企画:わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい)....	8 ~ 9
カスミ レコードコンサート.....	10 ~ 11
これまでに行われた「わたしの企画」.....	12 ~ 14
カスミつくばセンターへのアクセス.....	15
第30回「わたしの企画」応援します!企画募集要項.....	裏表紙



わたしの企画
応援します!

みなさんの夢をかなえたい

「わたしの企画」応援します!とは...

1992年、研修・研究開発・交流などの多角的な役割を担うカスミグループの活動拠点としてカスミつくばセンター(カスミグループ本社ビル)が完成。この建物を地域に開かれたものとして大いにご利用いただきたいとの願いから竣工記念事業として始まりました。そしてそのことが、市民活動の交流・文化発信の場でもあり、地域の活性化につながり、社員のよい刺激になってほしいとの願いも...

その方法として、地域の皆さまから、自分が実施したい企画をご応募いただき、夢の実現の場にご利用(無料)い

ただこうと1993年から継続しているのが、「わたしの企画」応援します!です。

日頃、こんなことができれば、こんなことをやってみみんなに喜んでもらいたい、すばらしいことをみんなに知らせたい...。そんなふうにあたためている夢はありませんか?その夢を、カスミつくばセンターで実現してください。営利を目的としない企画であれば、テーマは自由。年齢、職業、住所などの制限はなく、どなたでもご応募できます。審査会で採択された企画には、実施に必要な費用全額(または一部)と、社員の人的サポートで支援します。

カスミつくばセンター ご紹介



デザインのコンセプトは、可能な限り、円形と正方形を基本にしています。窓や手すりの格子、空調の吹出口に到るまでその基本が守られています。また、廊下やパブリックスペースは、柱型をみせ、天井も折り上げ形状にし、それらがシンメトリーになることで内部空間に変化を持たせました。色彩は「地球」をテーマとしたトーンで仕上げました。



設計者・建築家
マイケル・グレイブス
1934年~2015年 米国



エントランスホール
2層吹抜けのあるメインホール。天井からの自然光が幻想的な空間を作り出します。このホールから各目的へのアクセスができます。



ギャラリー(62m²)
円筒形のシンボリックなギャラリー。2階回廊から入口をくぐると、規則的に並ぶ正方形の小窓とスカイライトからの光が出迎え、時間の流れさえ止まったような不思議さを感じます。



第1研修室(240人収容:406m²)
コバルトブルーの円形の天井は、宇宙空間の広がりを感じさせます。



第2研修室(54人収容:165m²)
設計者のデザインによる照明器具が独創的な色彩と融合し、異空間に内包されているような趣です。



第3研修室(30人収容:90m²)



第4研修室(24人収容:59m²)



第5研修室(8人収容:32m²)

第28回 企画募集期間▶2020年 2月10日～4月10日

第29回 企画募集期間▶2021年 2月10日～4月10日



第28回 審査会▶第1回 2020年4月30日・第2回 5月11日

第29回 審査会▶第1回 2021年4月26日・第2回 5月10日

◆ 採択企画講評

石塚敏之氏 「筑波大生と似顔絵を描こう」について

人には個性がありそれが魅力となっています。体の一部である顔の持つ特徴に、表情が加われば味が出ます。デジタル技術が進化する中で人の手によって描かれる似顔絵は、描き手の感性や技術によって主張が異なり、デフォルメを巧みに生かした表現力を想像するととても興味が湧きました。

今の困難な時期に、一人でも多くの人に似顔絵を通して笑顔と元気があふれることを願って、“私も見てみたい、描いて欲しい、描いてみたい”を連想させる「筑波大生と似顔絵を描こう」の企画にエールを送ります。

西野由希子氏 「常磐線。海にそって343km大ジオラマ～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～」
常磐線の鉄道模型を展示し、沿線の建物などのペーパークラフト作成や関連するワークショップを行うという企画。鉄道ファンは多く、それぞれに好きな分野もあると言いますが、会場いっぱいに線路が敷かれ、模型が走ると思うとわくわくします。大人から子供までみんなで楽しめるところが素敵です。常磐線沿線の地域の魅力を再確認し、鉄道模型や鉄道のファンの方々が交流できて、今後のそれぞれの活動や地域活性化のきっかけになってくれることを願います。

鈴木もえみ氏 「わっしょい！ワッショイ！和祭(わっさい)」

今年はコロナ禍の影響で日本中の祭事・イベント等が次々と中止になりました。日本独特の風物詩でもあり、伝統文化の一つともいえる「祭り」も開催する事が出来ずに本当に残念でした。しかし今回の「和の心を子供達へ！+ 和太鼓」という企画の中に日本の芸術・芸能を感じる場としての力強さと、溢れ出る熱意を感じました。ワークショップで普段触れる機会が少ない和太鼓や和楽器の本物の響きと音を体験する・和芸や舞踏を味わう。そこから日本の大切な文化の伝承を再認識し、参加者が「和・WA・輪・わっっ！」と心1つに前向きなパワーを感じられる。そんな企画になると期待しています。

3氏総評まとめ 「カスミ レコードコンサート」

第29回の「わたしの企画」応援します！は、コロナ禍の状況を慎重に見極めながら、「発展性を秘めたより魅力ある提案」との観点から選考を進めました。私たちは生活の質を追い求め、より合理性に注目したライフスタイルになりがちです。採択された企画は、カスミ本社に5千点を超えるコレクションとして所蔵されている「上野光平クラシックライブラリー」のLPレコードを中心に「みんなで音楽を味わおう」という企画。解説で知識を深め、聞き比べをするなど、企画内容に広がりがあり、参加する方たちが音楽を楽しみながら、新しい発見ができるのではないかといいところも魅力です。最近、レコードへの関心が再び高まっていると聞きます。なつかしいと思う世代と、新鮮と感じる世代や子供たちとが会える機会にもなることを期待しています。

第28回 採択企画発表会 ▶ 2020年 7月18日

採択企画 筑波大生と似顔絵を描こう (「つくばあーとどあ」代表 大森 春歌)

常磐線。海にそって343km大ジオラマ
～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～ (天野 政司)

わっしょい！ワッショイ！和祭(わっさい) (黒田 昌樹、宮原 かおる)

特別賞
一護一笑 ～ちぎり絵の里から～ (介護老人保健施設“回生の里”看護師長 仲間 淳子)



筑波大生と似顔絵を描こう

似顔絵を通して子どもたちと筑波大学生が交流するアートイベント。採択式でも個性豊かな似顔絵をその場で描いてくれました。



一護一笑 ～ちぎり絵の里から～ (特別賞)

仲間さんが勤務されている介護老人保健施設“回生の里”に入所されている皆さんが制作しているちぎり絵の作品を「多くの方に見てもらいたい!」という熱意の受賞です。



常磐線。海にそって343km大ジオラマ
～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～

広い第1研修室(240収容406㎡)いっぱいにプラレールを敷き詰め、おもいおもいの列車を走らせる。鉄道ファンならずともワクワクします。子どもたちの笑顔が楽しみです。



わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい)

からだに伝わる和太鼓の響き。勇壮な舞踏を見ていると思わず体が動き出す。コロナでたくさんの祭りが中止の中、その一端を味わえたら嬉しいです。



第29回 採択企画発表会 ▶ 2021年 6月17日(カスミつくば大学店)

採択企画 カスミ レコードコンサート (フリーアナウンサー小田 貴子)

今回はコロナ禍であり、採択企画が1企画にとどまったこともあって企画者に採択証と花束の贈呈をするにとどめました。



右：企画者の小田貴子さん
左：解説とバンドネオンの生演奏をお聴かせいただく土浦市在住の音楽家・啼鵬(ていほう)さん。

筑波大生と似顔絵を描こう

実施日 2020年9月26日(土) ①14:30~15:00/②15:30~16:00



企画者
大森 春歌さん
「つくばあーとどあ」代表

企画趣旨

私たち「つくばあーとどあ」は「ドアの先には、リビングより広くて、図工室より開かれた世界が広がっている」というコンセプトを基に活動している10人の有志体です。

今回はアートの中でも、「似顔絵」を、最強のコミュニケーションツールの一つであると考え、つくば市の子どもたちと、筑波大生が似顔絵を通して交流するアートイベントを開催します。



完成した似顔絵を手にみんなで記念撮影。そっくりなイラストを見て思わずにっこり! 会場には笑顔あふれる楽しい時間が流れました。



一人ひとりの特徴をとらえた優しいタッチの似顔絵。世界で一枚、自分だけの宝物ができました。



会話を楽しみながら、筑波大生が似顔絵をかきかき…。コミュニケーションの中で生まれた自然な笑顔がイラストに。



常磐線。海にそって343km大ジオラマ
～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～

広い会場いっぱいに敷かれたプラレール。駅や街並み(～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～)をペーパークラフトなどで表現し、お家からご自慢の列車を持ってきて広い会場を走らせてみる。子どもたちの笑顔と歓声。密にならない工夫をして、必ず開催できることを信じています。



—護—笑 ～ちぎり絵の里から～

実施日 2020年11月7日(土)～11月23日(月)



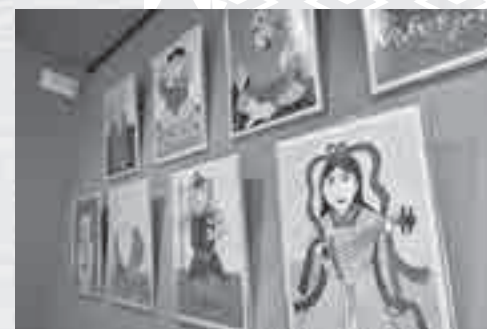
企画者
仲間 淳子さん
介護老人保健施設「回生の里」
看護師長

企画趣旨

介護老人保健施設の利用者が製作したちぎり絵です。作品を出展することで励みや生きがいを持って欲しいと思っています。100歳を超える女性の作者は、毎日朝4時に起床して製作に励んでいます。半身にマヒがある男性の作者は、自分の頭の中に描いた風景やイメージを表現して温かい作品作りをします。是非多くの方に見ていただけたらと思います。



企画採択式に参加した
介護老人保健施設「回生の里」の皆さん。
写真一列目左から作者の高橋昭代さん(93歳)、
小林秀実さん(65歳)、鈴木レンさん(100歳)。
※年齢は開催当時



ちぎり絵の作品をつくったのは、今年100歳を迎えたおばあちゃん、片麻痺を乗り越えたおじいちゃん、93歳のおばあちゃんは3か月をかけて般若心経を一文字一文字丁寧に仕上げました。



ちぎり絵はフードスクエアカスミ柏千代田店(千葉県柏市)の売り場やイトインコーナーに展示。買い物途中のお客さまも足を止めて見ていました。



わっしょい! ワッショイ! ^{わっさい}和祭

お腹に響く太鼓の音。剣舞もアクションも録音・録画では迫力がない。何より企画者たちの情熱が伝わらない。「やっぱりこの企画は生でやりたい!」。ここが結論で、それから来たるべき時期を待っています。

ぜひ、楽しみに。



体に伝わる和太鼓の響きが楽しみ



勇壮な舞踏に思わず体も動きだしそう



参加者が「和・WA・輪・わっ!」となれたら嬉しいですね!

カスミ レコードコンサート

実施日 2021年 9月5日(日) 19:00 ~ 19:55

企画趣旨



企画者
小田 貴子さん
フリーアナウンサー

カスミつくばセンター1階にある「上野光平クラシックライブラリー」。LPレコード5千点を所蔵するこの場所を使って、レコードと生演奏の音の違いや、DJプレイなど、レコードの魅力を紹介する企画でしたが、コロナ禍で来場型のイベントが難しい状態に。そこで今回は、舞台をラジオに！土浦在住の音楽家・啼鵬(ていほう)さんの解説と共に、クラシックやタンゴなどの生演奏と、レコードの音の違いを楽しんでもらう1時間の特別番組「カスミレコードライブラリー～音楽へのいざない～」を制作。9月5日(日)19時から茨城放送(ラッキーFM)で放送することにしました。



番組で紹介したレコード、ライブラリーではどなたでも鑑賞できます。



土浦市出身のDJ、DJドラゴンさん(左)と啼鵬さん(右)の対談も収録。思い出のLPレコードのお話などを伺いました。



ラッキーFM(茨城放送)のスタジオ、番組制作・ナレーションは企画者、小田貴子さんが担当しました。



第一バイオリン：安藤麻衣子さん
(つくば市在住)

第二バイオリン：松本民菜さん
(土浦市在住)

チェロ：リカルド・カリヤさん
(牛久市在住)

バンドネオンを演奏する啼鵬さん

ギター・コントラバス：稗田隼人さん
(つくば市在住)

ピオラ：啼鵬(ていほう)さん(土浦市在住)は演奏の他、選曲にも協力していただきました！



演奏者の皆さん、今回は弦楽四重奏・弦楽五重奏・アルゼンチンタンゴを演奏していただきました。
(カスミつくばセンターのエントランスで)



弦楽四重奏にコントラバスを加えた弦楽五重奏



円形の造りで音の響きが良い
カスミつくばセンター 2階ギャラリー

1993年 第1回	・整形外科医・接骨医・住民のネットワークづくり 原田繁	
	・ひとりぼっちのヤングママ、手をつなごう 神谷栄子	
	・シンポジウム「江戸川区の福祉に学ぶ」 つくば高齢者問題研究会	
	・アフリカがつくばにやってきたワークショップ 野口修	
	・ネットワークはすばらしい 守谷陽子	
	・アイラブコミュニケーション in つくば 長秋雄	
1994年 第2回	・タイ米フォーラム 海外事情交流談話会	
	・アーク式カーボン映写機を使つての野外上映会 シネマ純情クラブ	
	・カスミオペラコンサート つくばオペラフィオーレ	
	・つくばの緑をわたしたちの手で 雑木林で遊ぶ会	
	・わたし再発見 塚田てる枝	
	・生ごみフォーラム エコトピアを創る会	
1995年 第3回	・親子科学実験教室 親子で科学を楽しむ会	
	・つくばの緑をわたしたちの手で 第2弾 雑木林で遊ぶ会	
	・園芸セラピー勉強会 横山富美子	
	・つくば福祉フォーラム つくば高齢者問題研究会	
	・クリスマス・ファンタジー ティンカベル	
	・宝さがし 青木ナミ	
1996年 第4回	・宇宙食をどうぞ 石塚ナツ子	
	・つくば子どもフォーラム つくば子どもと教育相談センター	
	・木島知草さんのがらくた座公演 前島公美と「げんき」の仲間たち	
	・わ太鼓のワークショップ わ太鼓クラブ	
	・ハンドワークの楽しさをあなたに ハタオリシスターズ	
	・クリスマス・デザート・シアター ダグ & マーガレット トウイート	

1997年 第5回	・おばさん返上講座 友澤ゆず	
	・元気な高齢者ここにあり！ 岡野薫 西村薫	
	・盲導犬を愛し応援する 飯塚みどり	
	・ジャズフェスティバル ジョン・ヘイズ	
	・一緒に遊ぼう(乗馬療法) 長岡尚美	
	・モンゴル現代美術展 ツルテム・ウランチメグ	
1998年 第6回	・ミュージック・フェスティバル ジョン・ヘイズ	
	・冬はこたつで民話を聞こう 杉本まき子	
	・「交流する美術ー流通×大地」展 宮森敬子	
	・コンピュータ囲碁大会 実近憲昭 不破正宏	
	・タゴール・愛の捧げものー歌と踊りのメッセージー 我妻和男	
	・ハンドベルのクリスマス グロツケンシュピール	
1999年 第7回	・期間限定発行！！「週刊サルサクラブ」ー基礎から学べるステップ講座ー 伏島祐一郎 リテール・ディアス	
	・ガンジーの糸車ーワタに触れながら自立について考えるワークショップー 片山佳代子	
	・古典舞踏をお茶の間へ 中原諄子	
	・明治・綿復元展 中島和子 中島武司	
	・折り紙ワールド in つくば 鈴木恵美子	
	・マリオネットワークショップ2000 小園江晴美	
2000年 第8回	・墨の色は心いる 林とみ子	
	・ノベルティー・アーティスト・マーケット in つくば 伊藤靖則	
	・大地のめぐみから作る心のふれあい 諏訪由紀子	
	・墨の色は心いる 林とみ子	
	・ノベルティー・アーティスト・マーケット in つくば 伊藤靖則	
	・大地のめぐみから作る心のふれあい 諏訪由紀子	

2001年 第9回	・アニマルサミット 森一美	
	・懐かしのオールディーズ いのせ理乃	
2002年 第10回	・真空管の光と音 ～見たり・聞いたり・作ったり～ 中川城子	
	・紙の変身を楽しみましょう！～韓紙人形と工芸品の展示および試演～ 申成玉	
	・ゴミの写真展～ゴミよけ地蔵のある風景～ 護美(ゴミ)の会	
	・自然農で家庭菜園を！ 深山正治	
	・世界をまぜまぜ地球ごはん (独)国際協力機構(JICA) 筑波国際センター	
	・父さん出番ですよ！ 地域イキイキおやじの会(代表：藤代哲朗)	
2003年 第11回	・あし原からカッパの世界へ いなみ文庫(代表：奥井登美子)	
	・高齢者「生オケ大会」 永山一男	
	・アトピizzi集まれ！ アトピizzi集まれの会 (代表：岩崎利江)	
2004年 第12回	・家族対抗昔遊びオリンピック NPO法人アクティブつくば	
	・郷土の民謡民舞の保存と伝承 郷土民謡茨城県総連合会	
	・郷愁の茅ぶき民家クラフト 中澤淳一	
	・江戸型紙を彫って、 型絵染めを やってみよう 結城春雄	
2005年 第13回	・だがしや楽校に行こう！ つくば・だがしや楽校の会(代表：矢野恵梨奈)	
	・ウィーンタマムアンサンプルつくば公演とダンスワークショップ ウィーンつくば市民交流の会(代表：橋本麻智子)	
	・親子で楽しむ 地形教室 池田宏	
2006年 第14回	・スポーツ・遊びでバリアフリー！ つくばバリアフリー学習会(代表：北村まさみ)	
	・プロジェクトRe！もの→ 美術教育研究会<ステキアート> (代表：山本哲士)	

2007年 第15回	・ワークショップ アートワンダーランド 向山文也	
	・太陽ってスゴイ！ソーラークッカーコンテスト にこネットつくば(代表：富岡裕子)	
	・ピアノカってすごい!! 目から鱗 松田昌演奏会&ワークショップ 神本みどり	
2008年 第16回	・絵で語る『金色姫伝説』 ～現代に甦るつくば 山麓風景とふるさとの物語～ 御手洗竹松	
	・誰でもOKコンサート 清水正枝	
	・市民でつくる「つくば」の美味しい特産メニュー チームごじゃっべ(代表：早川公)	
	・大人の和まつり 濱田訓子	
2009年 第17回	・森のつみ木広場 inつくば2009 後藤蔵寛	
	・食卓からのメッセージ～みんなが集まる笑顔の空間～ 田淵弘子	
	・Feel The World ～五感で感じる世界～ 田中順子 ノバアリまゆみ	
2010年 第18回	・ジュニア・インタビュー アール講座 矢澤真人	
	・テキサスがつくばにやってきた！Country Dance & Music 福田幸泰	
	・贈る心を和紙で包む折形展 飯田猷子	
2011年 第19回	・コミュニティガーデン をつくろう！ 大塚恒夫	
	・人形浄瑠璃を観てみよう！演じてみよう！ 青木秀史	
	・「つくば井」と世界の井を食べちゃおう！ 佐藤純	
2012年 第20回	・ベルリンフィルの名手 と子どもたちによる 芸術遊び 橋本麻智子	

2012年 第20回	・～江戸のエアロビクスで元気に～「かつぼれ」を踊ろう！ 久古キエ子 ・またたばかばか～蚕のはなしと真綿ができるまで～ 木村寿子
2013年 第21回	・あっ！縄文フェスティバル 上高津貝塚土器づくりの会(代表:小野村佳夫) ・今だから伝えたい！・・・被災その時、生きること食べる 須江多恵子 ・【話芸集団】ぶれさんぼうずつくば公演 朗読のいろいろ～話語読誦の世界～ 藤田加奈子
2014年 第22回	・木の声を聞こう ～木削りと自然音の共鳴～ 雑木林で遊ぶ会(代表:菊地敏夫) ・ママプラスblancoと親子で音楽あそび ママプラスblanco～ブランコ(代表:見山弥生)
2015年 第23回	・朗読の会 ～語り継ぐ戦争の悲劇 茨城県70年の透視図～ 鹿嶋物語を語る会(代表:賢木清) ・世間は僕らを誤解している～当事者の語りと太鼓で綴る依存症フォーラム～ 特定非営利活動法人 潮騒ジョブトレーニングセンター(代表:栗原豊) ・黄門様と巡る「脳トレ物語」 柳田祐作 ・端材で楽しくものづくりをしよう 水野直樹 ・つくばおもしろマジックサークル つくばおもしろマジックサークルの会 河原章 ・TSUKUBA OLIVE FESTIVAL TSUKUBA OLIVE CLUB (代表:杉原洋子)
2016年 第24回	・カーレットで仲間になろう！ カーレットinつくば 実行委員会(代表:瀬尾さち子) ・見てきれい、食べておいしい!野菜のデコレーション ギフト Deco Vege デコベジ ～「野菜のブーケ」作り～ ベジLIFE!! 廣田好美 ・筑波大学 Neopolis BIGBANDクリスマスコンサート 筑波大学 Neopolis BIGBAND(代表:黒崎友)
2017年 第25回	・つくば音万博 ～音もだちになろう～ 河原井みつる ・英語を楽しむ1日～English Festival in Tsukuba～ 筑西イングリッシュアイランド(代表:篠崎賢)

2018年 第26回	・アートはボーダレス 特定非営利活動法人 つくばアートセンター (代表:篠原 光子) ・つくばテーブルゲームまつり つくばテーブルゲーム交流協会(代表:高野 大) ・ちいさな地球 ～国際文化博覧会～ 芝田 圭子
2019年 第27回	・「初めての空手」で国際交流！ 特定非営利活動法人 フィットネスサポート いばらき(理事長:荒藤 光男) ・X,mas Town つくば 音色のまちづくり実行員会 (代表:堀 千佳子) ・「音楽の歴史」ムシカヒストリア 音楽通史ムシカヒストリア (代表:小又 史江)

第30回 「わたしの企画」応援します!

企画募集要項は裏表紙に記載されています。
皆さまのご応募をお待ちしています。



会場へのアクセス



電車をご利用の場合

つくばエクスプレス区間快速
秋葉原駅～研究学園駅49分
→徒歩約20分・タクシー約5分

車をご利用の場合

・常磐自動車道 谷田部ICより約15分
・圏央道 つくば中央ICより約5分

お問い合わせは

(株)カスミ SDGs推進
「わたしの企画」応援します! 係
〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1
TEL.029-850-1824 FAX.029-850-1928
9:00～17:00(土・日・祝を除く)
<https://www.kasumi.co.jp/>

第30回 企画募集要項

あたためている夢をカスミつくばセンターを使って実現してみませんか？

あなたが日頃やっていること、やってみたいと思うことなど
企画のテーマは自由です！

実施に必要な費用の全額または一部の支援や
企画実施のアドバイスなどカスミがサポートいたします。
営利目的でなければ、どなたでもOK！
個人またはグループで気軽に応募してください。



「音楽の歴史」ムシカヒストリア

研修室1 (240人収容)、研修室2 (54人収容)、研修室3 (30人収容)、ギャラリー、ロビーを無料でお貸しします。※事前の見学は要予約

申 込 方 法

【メールから】

sdgs@kasumi.co.jp



※メールに「氏名・住所・電話番号」を明記のうえ送信してください。
応募フォームを返送いたします。

【郵送の場合】

①企画名 ②企画趣旨 ③実施企画【内容・実施希望日・予算(支援希望予算、内訳)】

④経歴または活動履歴

〈 個人の場合 〉名前、住所、電話番号、経歴(企画に関する範囲)、年齢、職業 ※協力者がいる場合はお書き添えください。

〈グループの場合〉グループ名、活動歴、代表者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)、
連絡責任者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)

⑤どのようにしてこの募集をお知りになりましたか？

送付先 〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1(株)カスミ SDGs推進 「わたしの企画」応援します！係



応募の締切

2022年4月10日(日) 必着



審査結果の通知

2022年5月31日(火) までに
郵送にてご連絡いたします。

※本企画を通じて知り得た皆さんの個人情報、係からの連絡以外に使用することはございません。

※お送りいただいた企画書は返却いたしません。予めご承知おきください。



X'mas Town つくば

採択された皆さんへのお願い

6月11日(土)に、採用された企画の表彰とともに、採択された皆さんとカスミで実施にあたっての「覚書取り交わし」を行います。
ご本人、または関係者のご出席をお願いいたします。また、採択者は開催まで数回(2回以上)の打ち合わせがあります。